

令和 7 年度 設 計 書			
担 当 名	農林課農地担当		
河 川 路 線 名			
業務委託場所	山梨市 正徳寺 地内		
事 業 名			
業 務 委 託 名	クラインガルテン整備事業敷地造成実施設計業務委託		
委 託 概 要	路線測量 L=0.12km		
	宅地造成実施設計 A=1ha		
業 務 価 格	円	業務委託価格	円
消費税相当額	円	消 費 税 額	円
業 務 費	円	業 務 委 託 料	円

業務費内訳書

クラインガルテン整備事業敷地造成実施設計業務委託

名 称・規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量業務	式	1			
測量業務価格	式	1			
測量作業費	式	1			
直接測量費	式	1			
直接人件費～機械経費(精度管理費含む)	式	1			
基準点測量	式	1			種別行
3級基準点測量	点	4			
路線測量	式	1			種別行
作業計画	業務	1			
現地踏査	km	0.12			
縦断測量	km	0.12			
横断測量	km	0.12			
直接経費	式	1			
安全費	式	1			
諸経費	式	1			
設計業務	式	1			
設計業務価格	式	1			
業務原価	式	1			
直接原価	式	1			
直接人件費	式	1			
造成設計	式	1			種別行
宅地造成実施設計	h a	1			
関係機関協議資料作成	業務	2			

業務費内訳書

クラインガルテン整備事業敷地造成実施設計業務委託

[illegible]

クラインガルテン整備事業 敷地造成実施設計業務委託
特別仕様書

第1章 総則

(適用範囲)

第1条 本仕様書は、「設計業務共通仕様書」(令和6年10月山梨県県土整備部版を準拠) 1102条に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は前記共通仕様書による。

(目的)

第2条 本市では、農業を通じた都市農村交流を推進するにあたり、正徳寺地内において、クラインガルテンの整備を検討している。
本業務は、当該地において、クラインガルテン整備事業を推進するにあたり、測量および宅地造成設計を実施し、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計することで、工事発注に必要な図面・数量及び報告書を作成することを目的とする。

(履行期間)

第3条 本業務の履行期間は、本業務の契約日から令和8年3月10日までとする。

(業務対象地)

第4条 本業務の業務対象地は、山梨市正徳寺地内とする。

(関係法令・計画等)

第5条 受注者は、本業務の実施にあたり、本仕様書、下記法令等(すべて最新版)等に基づき実施するものとする。

- ・山梨県設計業務等共通仕様書
- ・山梨市開発行為等指導要綱
- ・農地法及び関連法令
- ・市民農園整備促進法及び関係法令
- ・その他関係法令

(資料の貸与)

- 第6条 発注者は、受注者が本業務の遂行にあたり、必要な関連資料等を貸与する。ただし、受注者が入手可能な資料については、受注者が用意しなければならない。
- 2 受注者は貸与された資料を本業務遂行のためだけに用い、必要でなくなった際は、ただちに返還しなければならない。
 - 3 受注者は、貸与された図書及びその他関係資料を丁寧に扱い、損傷してはならない。万一、損傷した場合には、受注者の責任と費用負担において修復するものとする。
 - 4 受注者は、設計図書に定める守秘義務が求められる資料については複写してはならない。

(守秘義務)

- 第7条 受注者は、本業務上知り得た行政及び個人情報に関する事項を、発注者の承諾なしに利用し、また第三者に漏らしてはならない。
- 2 取り扱う情報は、アクセス制限、パスワード管理等により適切に管理するとともに、当該業務のみに使用し、他の目的には使用しないこと。また、発注者の許可なく複製・転送してはならない。
 - 3 受注者は、当該業務完了時に、業務の実施に必要な貸与資料(書面、電子媒体)について、発注者への返却若しくは消去又は破棄を確実に行うこと。
 - 4 受注者は、当該業務の遂行において貸与された発注者の情報の外部への漏洩若しくは目的外利用が認められ又はそのおそれがある場合には、これを速やかに発注者に報告するものとする。

(損害の賠償)

- 第8条 受注者は、本業務の履行中に生じた諸事故等により、発注者及び第三者に損害等を与えた場合は、受注者が責任を負うこと。

(疑義)

- 第9条 受注者は、本業務を履行するにあたり疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議し、誠実に業務の履行を図らなければならない。

(納入場所)

- 第10条 本業務の納入場所は、山梨市農林課とする。

第2章 業務内容

(測量業務)

第11条 本業務は、宅地造成実施設計を実施するための測量作業であり、以下の項目について実施する。

(1) 基準点測量

3級基準点測量：4点

(2) 路線測量

作業計画：1業務

現地踏査：0.12 km

縦断測量：0.12 km

横断測量：0.12 km

(宅地造成実施設計)

第12条 造成工事に必要となる以下の設計・計画及び計算等を行い、設計図面・工事数量等の取りまとめを行う。

(1) 整地設計

造成計画平面図・横断図を作成し、土量計算を行い、整地設計及び小構造物設計等を行い、工事実施に必要な設計図の作成及び数量算出を行う。

(2) 道路設計（交差点設計を含む）

造成地内の場内道路について工事実施に必要な設計図の作成及び数量算出を行う。

(3) 排水設計

造成地内の雨水・汚水排水施設について工事実施に必要な設計図の作成及び数量算出を行う。

(4) 施工計画

現地の状況や工事内容に基づき、工事の順序や工法、工期などを検討し、適切な施工計画を立案する。

(関係機関協議資料作成)

第13条 関係機関との協議のための資料作成を行う。なお、協議先の関係機関は2機関とする。

(打合せ)

第 14 条 打合せは下記の区切りで行うものとし、回数は 5 回とする。

- (1) 業務着手時
- (2) 中間 (3 回)
- (3) 業務完了時

(関係機関打合せ協議)

第 15 条 関係法令における許可・届出等にあたり、関係機関との協議を行う。なお、協議先の関係機関は 2 機関とする。

第 3 章 成果品

(成果品)

第 16 条 本業務の成果品は、以下のとおりとする。

- ・業務報告書 (A 4 版ファイル綴じ) 2 部
- ・電子データ 1 式